

備前市施策評価シート

施策名 (小項目)	身近な安全・安心対策の充実	コード	作成者	役職	危機管理課長
		04-05-15		氏名	大岩伸喜
			電話	64-1876	
			このシート作成に要した時間	4.0	時間

この施策の アピール ポイント	備前警察署、備前市交通安全対策協議会や交通安全協会、防犯団体などの関係団体と連携をとりながら、地域の安全・安心対策を実施するとともに、市民の交通安全意識、防犯意識の高揚を図る。
-----------------------	--

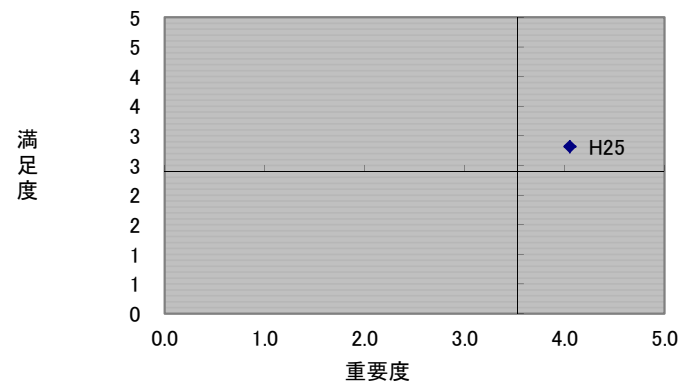
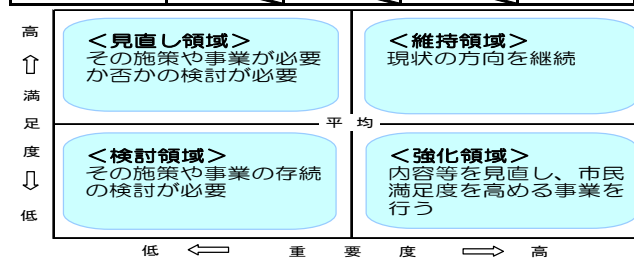
この施策の 平成25年度の 施政方針	交通安全・地域防犯・消費生活についてであります。交通安全については、子どもと高齢者の交通事故防止を最重点目標とし、本市と備前署との連携により交通安全啓発に努めてまいります。地域防犯については、関係機関・団体との連携を一層強化しながら、自主防犯団体の活動が活発・定着化するよう支援をするとともに、LED防犯灯の新設を助成するなど、安全・安心のまちづくりを推進してまいります。消費生活の諸問題では、全国的に、高齢者を対象とした悪質商法に係る問題が数多く発生していることから、情報提供や啓発活動を実施するとともに、消費生活相談に応じてまいります。
--------------------------	--

<備前市総合計画の内容から記載する>

① 政策の体系	基本構想（大項目）	土台となる政策「安全・安心」
	基本計画（中項目）	安全に暮らせるまち
② 対象と目的 (誰のために、何のために)	市域での交通事故防止と犯罪発生の抑止・被害防止	
③ 現況と課題 (総合計画から現在の問題点を抽出)	交通事故については、高齢者の死亡事故、高齢者が第1当事者となる死亡事故が年々増加しています。また、通学路での痛ましい事故が続いたことから通学路の総合的な安全対策が求められています。犯罪については、高齢者を対象にした振り込め詐欺や、児童・生徒を巻き込んだ痛ましい事件が全国各地で発生しています。まずは市民一人ひとりが「自らの安全は自らが守る」という基本姿勢を認識することが重要であり、その上で地域活動を推進し、さらに行政や警察をはじめとする関係機関と連携することで地域ぐるみで安全対策をしていくことが必要です。	
④ 施策展開 (総合計画の施策部分から、実施する施策を抽出)	<ul style="list-style-type: none"> 交通安全意識の啓発 通学路安全対策の推進 防犯体制の強化 	

⑤ 市民意識調査による施策の重要度・満足度

調査年度				H25
重要度				4.1
満足度				2.8



調査結果に対するコメント、市民の反応等	調査結果により、「交通安全・地域防犯・消費生活」を合わせた施策の重要度・満足度はともに平均値を上回りました。市民意識調査において「交通マナーを守っている市民の割合」は97.4%、「地域の防犯活動に協力している市民の割合」81.3%と高水準となりました。100%となるように関係機関と連携を図り、啓発活動などに努めてまいります。その結果、市内での交通事故発生件数や犯罪発生件数を抑制することができると考えます。
調査対象でない施策は、市民の反応等	

⑥ 施策成果指標（基本目標・基本施策・施策意図から設定）

施策に対する成果指標名	単位	過年度実績			評価年度	成果指標の計算式の説明 ベンチマークの説明	目標値	
		H23	H24	H25			H26	H27
交通事故発生件数（人身）	目標	件	200	200	190	資料（交通年鑑） 100以下で達成	H26	180
	実績	件	218	191	146		H28	180
	達成率	%	109.0	95.5	76.8		H34	150
	ベンチマーク						—	—
交通マナーを守っている市民の割合	目標	%		100	100	市民意識調査（H23まで「交通マナーが守られていると感じている市民の割合」としていたが新総合計画にあわせて指標を変更した。）	H26	100
	実績	%		97.4			H28	100
	達成率	%		97.4			H34	100
	ベンチマーク						—	—
地域の防犯活動等に協力している市民の割合	目標	%		100	100	市民意識調査（新総合計画にあわせて指標を変更した。）	H26	100
	実績	%		81.3			H28	100
	達成率	%		81.3			H34	100
	ベンチマーク						—	—
この1年間に何らかの消費者トラブルにあったことのある市民の割合	目標	%		1	1	市民意識調査（新総合計画にあわせて指標を変更した。）	H26	1
	実績	%		1.9			H28	1
	達成率	%		190.0			H34	1
	ベンチマーク						—	—

⑦ 目標達成に必要な新規事業（裏面 施策構成事務事業以外の事業）及び連携させる他部署の事業

実施主体	新規に必要な事業・連携が必要な事業	説明・期待される効果
公安委員会	信号機等の規制に関する施設整備	交通規制による交通事故の削減
警察、地域住民	防犯体制の強化	市・警察・防犯パトロール等を実施する地域が連携することにより犯罪発生件数を抑制できる。
県消費生活センター	相談業務	消費者からの相談対応のためには幅広い専門知識が必要であるため、高度な対応の依頼・紹介先として活用している。

⑧ 施策の評価

項目	評価	5:非常に高い 4:高い 3:どちらともいえない 2:低い 1:非常に低い	
		判断	理由（なぜ、そのランクと評価したのか）
1 <成果指標の妥当性> 施策の目的・成果を表現しているか？	3	3	人身交通事故の発生件数の減少は、交通安全を象徴する指標として妥当である。
2 <事業構成の妥当性> 手段は最適か？	3	3	妥当である。
3 <施策の有効性> 指標分析、評価年度・中長期の達成見込みは？	3	3	継続的な実施が必要である。
進行年度(H26年度)の取組内容(課題解決状況)			交通対策については、子どもや高齢者の交通事故防止のため、交通安全教室の開催や街頭啓発を実施する。また、関係機関と連携をとりながら通学路の総合的な安全対策を実施する。地域防犯については、警察、市、地域が連携して防犯体制を強化するとともに、防犯灯、防犯カメラの整備を推進する。消費生活については、広報啓発活動や相談体制の充実を図る。
翌年度(H27年度)の取組目標			本年度と同様の内容を継続する。
二次評価者コメント			悲惨な交通事故を防ぐためには、安全教室などを通じた啓発が重要だと考えますので、より一層の充実をお願いします。また、防犯カメラの設置事業を積極的に進め、安全パトロールなどによる地域の目による防犯活動の効果があがるように取り組んでください。
役職 市長室長 氏名 谷本 隆二			基本施策への 貢献度 4 やや高い

施策構成事務事業の評価

施策を構成する 事務事業	細事業	事業 分類	事業費等 (単位：千円, 人)										施策への 貢献度 ☆☆☆☆ ~ ☆☆	
			平成23年度			平成24年度			平成25年度			平成26年度		
			直接 事業費	人件費	人工数	直接 事業費	人件費	人工数	直接 事業費	人件費	人工数	当初予算		
01	交通安全啓発事業	交通安全啓発事業	単市	282	1,815	0.27	304	2,041	0.31	213	1,516	0.36	305	☆☆☆☆
		交通安全運動実施事業	単市	26	1,607	0.25	40	2,032	0.32	30	1,860	0.40	29	☆☆☆☆
		交通安全教室開催事業	単市	40	1,779	0.41	20	1,299	0.41	45	964	0.70	43	☆☆☆☆
		交通安全用品設置事業	単市	0	202	0.02	0	0	0.00	0	0	0.00	0	☆☆
02	交通安全団体支援事業	交通安全対策協議会事業	単市	100	731	0.13	120	772	0.13	120	652	0.17	120	☆☆☆
		県交通安全母の会事業	単市	19	101	0.01	19	99	0.01	19	106	0.01	19	☆☆☆
		市交通安全母の会事業	単市	40	167	0.04	40	68	0.03	40	44	0.06	40	☆☆☆
		備前警察協働員会事業	単市	30	0	0.00	30	0	0.00	30	0	0.00	30	☆☆☆☆
03	交通安全施設整備事務	警察要望書提出事業	単市	0	101	0.01	0	0	0.00	0	0	0.00	0	☆☆☆
04	交通安全施設整備事業	交通安全施設整備事業	単市	4,999	597	0.11	4,989	1,918	0.31	19,811	1,298	0.22	18,000	☆☆☆☆
05	交通安全施設維持管理事業	交通安全施設維持管理事業	単市	2,840	2,021	0.25	3,921	618	0.09	5,372	97	0.02	2,500	☆☆☆☆
06	市営駐輪場維持管理事業	市営駐輪場維持管理事業	単市	229	600	0.09	241	1,206	0.17	6,115	1,303	0.18	1,846	☆☆☆
07	防犯活動啓発事業	防犯活動啓発事業	単市	19	1,260	0.21	21	696	0.16	8	420	0.24	21	☆☆☆
		防犯パトロール事業	単市	15	474	0.07	19	357	0.06	25	260	0.05	26	☆☆☆☆
		情報提供事務	単市	0	212	0.20	2	0	0.00	0	0	0.00	5	☆☆☆
08	防犯施設整備事業	防犯灯管理事業	単市	2,149	1,497	0.15	1,367	2,004	0.16	1,516	211	0.02	1,575	☆☆☆☆
09	防犯活動支援事業	地区防犯活動団体支援事業	単市	0	101	0.01	831	298	0.15	50	106	0.01	0	☆☆☆☆
		防犯灯設置事業	単市	2,086	1,921	0.19	1,508	1,568	0.01	1,796	1,873	0.18	3,000	☆☆☆☆
		備前防犯連合会事業	単市	1,599	0	0.00	1,378	99	0.69	1,378	0	0.00	1,356	☆☆☆
10	消費生活推進事業	消費生活啓発事業	単市	340	713	0.07	392	298	0.31	26	106	0.01	29	☆☆☆
		消費生活相談事業	単市	91	1,965	0.36	0	1,751	0.01	0	1,663	0.32	0	☆☆☆☆
11	消費生活団体支援事業	消費生活問題研究協議会事業	単市	0	861	0.32	0	845	0.32	0	761	0.63	0	☆☆☆
		市消費生活問題研究協議会補助金	単市	120	0	0.00	120	99	0.00	120	0	0.00	120	☆☆☆
この施策に費やした資源 (単位：千円, 人)			平成23年度			平成24年度			平成25年度			平成26年度		
			15,024	18,725	3.17	15,362	18,068	3.65	36,714	13,240	3.58	29,064		